

## Liu Wei 劉薇



## 劉 薇 Violin LiuWei 音楽博士

中国西安音楽学院ヴァイオリン科卒業、同音楽大学ヴァイオリン科教師を勤める。86年来日、桐朋学園大学音楽学部にて留学を経て、東京芸術大学で修士・博士課程を終了。99年博士学位論文『ヴァイオリニスト・作曲家としての馬思聰研究』および馬思聰作品の演奏により、東京芸術大学より日本のヴァイオリン演奏分野では数のすくない音楽博士号を授与される。馬思聰作品の発掘・初演を多く行い、世界に紹介している。これまで馬思聰作品のCD 3巻と西洋名曲集 1巻を発表している。日本各地、米国カーネギーホール、北京中央音楽学院ホールで演奏を行う。2004年日本音楽財団より、1736年製の名器グアルネリ・デル・ジェスを貸与され、「名器披露コンサート」を各地で開催。ラジオ、テレビ出演など幅広く活躍。2006年来日20周年記念リサイタルを浜離宮朝日ホールで開催、馬思聰のピアノ/五重奏曲を日本初演行う。2007年アイルランドコンサート、2008年スペインコンサートツアー、NHKホールで「オリビックコンサート2008」で新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。「劉薇とドレスデンの音楽家による室内楽の夕べ」でドレスデン国立歌劇場管弦楽団のメンバーと、馬思聰の弦楽四重奏の日本初演を果たす。またアムステルダム・ロイヤルコンセルトヘボウのメンバーとも共演している。2009年日本伝統芸能文化振興財団より、「日本の響き〜名ヴァイオリン作品集」を10月21日にリリース。2010年中国江南3都市コンサートツアーを行う。2011年3月中国貴州省公演。今秋、シルクロード蘭州、新疆コンサートツアー、広州芸術祭・国際演芸 交易会招待演奏など幅広く音楽活動を行う。12月「劉薇後援会設立10周年記念〜劉薇ヴァイオリンリサイタル」を行う。現在、演奏活動の他、文革嵐の中での音楽的経験『父と娘が紡いだ音楽への道』の講演も多く行い、大学講義『アジア論〜中国の芸術』（共立女子大学）を担当など、活動は多岐にわたっている。'10年中国江南3都市コンサートツアー、'11年、中国貴州省、新疆ウルムチ、蘭州、広州、中山などで公演を行う。12月サントリー小ホール「劉薇後援会設立10周年記念〜劉薇ヴァイオリンリサイタル」'16年5月紀尾井ホール「劉薇後援会設立15周年記念〜劉薇ヴァイオリンリサイタル」は大成功で開催。

劉薇後援会は、中国出身のヴァイオリニスト・音楽博士劉薇さんの音楽研究を支援するための団体です。ご入会をお待ちします。

劉薇さんは中国と日本の架け橋から世界へ発信する音楽家として、30年近く日本を中心にして演奏活動してきました。中国を代表する大作曲家・馬思聰(マースーツォン)の全ヴァイオリン作品を日本に紹介し、意義ある音楽活動を展開するなか、日本の作品をも積極的に発掘演奏してきました。

私たちは、文化大革命の嵐の中で、私たちの想像を絶する艱難辛苦に耐えて、ヴァイオリニストとしての道を歩み、日本人でも数少ない東京芸術大学の音楽博士号を取得したヴァイオリニスト劉薇さんの音楽活動をサポートしようと考え、2000年7月に劉薇後援会を設立しました。みなさんと一緒に音楽文化を大切にしたいと願って、後援会は劉薇さんと共に活動をしています。現在日本各地に約500名の会員を有し、大きな音楽文化の輪を広げようと考えています。

後援会は以下のような活動をしなが、劉薇さんを支援していきます。また、会員としての特典もあります。

- 1年に2回、会員だけで劉薇さんを囲んで懇親会を兼ねた演奏会を開催し、劉薇さんと楽しいひと時を過ごします。
- 年間2、3回発行の後援会ニュースの発送が受けられ、劉薇さんの活躍の様子をお読み頂けます。
- ホームコンサート、同窓会、会社のパーティーなどの集まりに、劉薇さんを招いて演奏会・講演会を優先的に開催する事が出来ます。

## 【後援会事務局】

〒408-0019 山梨県北杜市高根町村山東割2210-1-601

エム・パイ・ミュージックス内

Tel:080-5421-4498 櫻井

E-mail: mxmusics@nifty.com

- 年会費：3,000円/年(劉薇さんの音楽活動の支援、後援会運営などに使われます。)

後援会年会費 郵便振込み:00100-1-456765 劉薇後援会(全国郵便局からのお振込み)

郵便局総合口座:019店当座0456765 劉薇後援会(各銀行からの利用のお振込み)

.....切り取り線(後援会連絡事務局へお送りください).....

劉薇後援会 入会申し込み書	お名前	_____
	ご住所:〒	_____
	お電話/FAX	_____
	E-mail	_____